

受付番号： 2021-1-792

課題名：緩和ケアチーム管理栄養士の直接介入による
「がん患者の食事の困り度」改善効果

1. 研究の対象

2018年6月～2020年7月に当院緩和ケアチーム管理栄養士が食事の対応を行ったがん患者

2. 研究期間

2018年6月（倫理委員会承認後）～2022年12月

3. 研究目的

緩和ケアチーム管理栄養士が栄養や食事の問題点を検討して対応することが、患者さんの食事の困り度改善に寄与するか、またその満足度について研究します。

4. 研究方法

対象者の栄養学的問題点と管理栄養士がどのような対応を行ったか内容を調査します。また、日常診療において緩和ケアチーム管理栄養士が調査している Verbal Rating Scale(VRS)を用いて食事の困り度を調査します。併せて介入前後の食事摂取量調査と、管理栄養士介入の満足度を調査します。

入院前後2週間以内の採血結果から血清 Alb・T-cho・総リンパ球数・CRP・Ca・Na・K 値、入院時の身長・体重を調査して食事の困り度や満足度にどう影響するかを研究します。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、病理学的所見、検査データ、副作用等の発生状況、カルテ番号 等

6. 外部への試料・情報の提供

「該当なし」

7. 研究組織

「本学単独研究」

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

お問い合わせ先

東北大学病院 栄養管理室 佐々木まなみ

〒980-8574 宮城県仙台市青葉区星陵町1番1号 TEL：022-717-7120

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)＞

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合